

with smile

アジアリーグアイスホッケー

2023-2024 シーズンが始まります！号

「スマイルアスリート」
スノージャンプ

伊藤 有希さん



特集

レッドイーグルス北海道を応援しよう！

オリンピック・パラリンピック出場者からのメッセージ

スマイルアスリート

スキージャンプ

いとう ゆうき
伊藤 有希

さん



自己紹介と最近の活動について

私は、スキージャンプ競技においてオリンピック選手を何名も輩出している北海道上川郡下川町で生まれ育ち、4歳の時にスキージャンプを始めました。高校卒業後、株式会社 土屋ホームに入社し、現役で競技を続けています。

現在、日本女子チーム最年長です。若い選手もどんどん力を付けて世界に挑戦してくれているので、日本チームの層を更に厚くし、強いチームジャパンの一員として世界を目指して飛びます！

大会おもしろエピソード

今まで3回オリンピックに出場しましたが、ロシアのソチオリンピックでは選手村のエレベーターが故障し6階の自分の部屋まで毎回階段で上り下りをしたり、韓国での平昌オリンピックではシャワーのお湯が出なかったり、中国の北京オリンピックではシャワーの排水がとても悪く常に足湯状態だったり選手村にハプニングは付きものです。

特に平昌オリンピックは非常に寒かったので冷え切った身体をオリンピック期間中一度も温められなかったのは辛かったです。



ボランティアへの思い

スポーツボランティアの皆様には、私がワールドカップで各国を転戦する中で大変お世話になっています。

開催国のスポーツボランティアの方々のサポートがなければ試合は成り立ちません。通常は英語で対応してくださることが多いのですが、たまに、現地の学校やマンガから学んだ日本語を話してくれる事もあります。

ヨーロッパの方々が日本に興味を持ってくださり、日本の文化を通しての国際交流は非常に嬉しく、心が暖まる瞬間でもあります。

競技に対してモチベーション

スキージャンプは“怖い”というイメージが強いと思いますが、私はあまりスキージャンプを怖いと思った事はありません。

むしろ「今日はどこまで飛べるかな」と遠くまで飛べた時の空中感覚を想像するとワクワクが止まらなくなります。

今シーズン、世界で一番遠くへ飛べるフライングヒルを飛びました。初めて200mの空中を飛んだ時の感覚は特別なものでした。「空」を飛ぶワクワクは、これからも私の一番のモチベーションです。

アスリートからの
挑戦状

私たちが使用しているジャンプスーツは夏用と冬用に分かれている。○か×か

レッドイーグルス北海道を応援しよう！

行き交うパックの速さと選手が激しくぶつかり合う様子から、「氷上の格闘技」と呼ばれるアイスホッケー。オリンピックでは全競技の最終日に行われ、花形競技の一つとも言われています。

昨年度より、北海道のアイスホッケーを盛り上げるため、苫小牧市をホームタウンとしているレッドイーグルス北海道が札幌市を準フランチャイズとして試合に挑んできました。今年も、アジアリーグアイスホッケー 2023-2024 シーズンがいよいよ9月より開幕します！今シーズンも応援していきましょう！

チーム紹介

正式チーム名：レッドイーグルス北海道

創設年&リーグ加盟年：2021年/3年目

本拠地&ホーム：苫小牧市 / ネピアアイスアリーナ

チームの公式 Instagram：redeagleshokkaido

これまでの成績：アジアリーグアイスホッケー 2021 ジャパンカップ 優勝



「チームのココが強い！」

FW（フォワード）、DF（ディフェンス）、GK（ゴールキーパー）。どのポジションを見ても、トップレベルの選手が所属しています。どの選手がどの場面で出場しても、全く問題ない層の厚さは最大の強み！競技力以外でも、ファンサービスなどエンターテイメントに対して、選手それぞれが意識しています！ファンや試合の雰囲気も大事にするアットホームで魅力的なチームです。

「2023-2024 シーズンの見どころ！」

監督とキャプテンが昨シーズンより変わり、どのようなチームに仕上がるのかが最大の見どころ。GK 出身の荻野監督による試合の采配や、中島キャプテンのチーム作りが楽しみなシーズンです。

選手紹介



名前：中島 彰吾（なかじま しょうご）

背番号：19

ポジション：CF（センターフォワード）

出身地：北海道釧路市

経歴：武修館高校→中央大学→日本製紙クレインズ→王子イーグルス→現在

【意気込みを一言で】「驚掴み！」

【込めた思い】目標はもちろん優勝ですが、それには日々の積み重ねが大切です。新体制となり、新たな選手も加わり良い練習を行っているので、これを継続して、そして更に質の高いものにして今シーズン戦っていきたいと思います。キャプテンとしては、どんな時も平常心を忘れず、プレーと背中でチームを引っ張っていけるように努力します！

2023-24 シーズンのレッドイーグルス北海道の応援よろしく願いします！！

～スマサポへのメッセージ～

私たちは少数精鋭ながらリーグ最多来場者数・最高満足度・最多平均来場者数を維持しています！その中で一緒に会場を作りあげる仲間として「スポーツボランティア」の皆さまのお力が必要不可欠です。ぜひ観客も選手も楽しめるような、最高のエンターテイメントを作り、チームを支えていきましょう！どうぞよろしくお願いいたします！

チームのことをもっと知りたい方や
試合情報についてはこちらから♪



レッドイーグルス北海道
公式 HP

おしらせ パルクールプレミアカップ 2023 in 札幌

人間が本来もっている運動能力や感覚を呼び覚ますだけではなく、自分をコントロールする精神も養われるという「パークール」。教育やリハビリにも取り入れられているアクションスポーツです。

昨年に続き、トップ選手が出場する大会が札幌で開催されます！2024年パリオリンピックでは、正式種目としては採用が見送られたものの、「お披露目式」にて選手らが数々のアクロバティックな技を繰り広げる予定です。

是非、この機会にアクションスポーツを間近で観覧してみたいかがでしょうか。



日程	2023年8月26日(土) AM11:00～
会場	サッポロファクトリー (札幌市中央区北2条東4丁目)
種目	フリースタイル (男子・女子)
観覧料	無料
主催	PARKOUR PREMIER CUP 2023 札幌大会実行委員会



Instagram フォローお願いします♪

さっぽろグローバルスポーツコミッション (SGSC) では、Instagramを開設しています。ボランティアの募集開始のご案内やスポーツイベントに関する情報をアップしていきますので、是非フォローをお願いします★

ご協力ありがとうございました！

7月上旬、夕張市で「第2回夕張バリバリメロンラン 2023」が開催されました。映画の舞台となったロケ地がコースとなっていたり、夕張の特産物である夕張メロンがふるまわれるなど、夕張を満喫しながら走るランイベントとなりました。札幌市外のイベントにもかかわらず、約50名のスマサポの皆さまにご協力いただきました。当日は、給水や受付、コース誘導などを行っていただきました。

また、「障がい者スポーツ体験会」が東区体育館と南区体育館で開催され、ボッチャとフライングディスクの体験会の補助をしていただきました。

7月も暑い中、ボランティアにご協力いただき、どうもありがとうございました。活動報告書の中から皆さんの声を一部で紹介させていただきます。※いただいたご意見は、主催者にもお伝えしています。



◆第2回夕張バリバリメロンラン

- 老若男女誰もが楽しめるような大会でしたので、誘導見守りしながら楽しく応援させて頂きました。
- ランナーさん達とコミュニケーションを取りながら作業が出来て楽しかったです。
- 夕張の魅力を堪能できる素晴らしい体験をできました。

◆障がい者スポーツ体験会

- もっと市民にパラスポーツを知ってもらい理解を進めていく必要を感じました。特にボッチャのようにパラリンピックで金メダルを取ったような種目は誰でも出来る楽しい種目なのでたくさんの人達に参加し、興味を持ってもらいたいです。

※少人数かつ募集期間が短い場合、メール配信のみでご案内しております。なお、応募多数の場合は抽選を行っております。予めご了承ください。

〈アスリートからの挑戦状の答え〉 ×。

一年中同じスーツを使用しているので、冬は以外と寒くないのですが、夏はものすごく暑いです・・・